校長室だより第 33 号（令和 7 年 12 月 9 日）

他の行事との関係もあり、加曽利貝塚への全校遠足の日程が 12 月 9 日となりました。今日（12 月 9 日）から寒くなると天気予報で言っていたので心配していましたが、それほど気温が下がらず、おだやかな遠足日和で良かったです。

加曽利貝塚へは、たてわり班（1～6 年生までの異年齢集団）に分かれて、班ごとに歩いて向かいます。その前に、校庭に班ごとに集合です。班の数字を掲げた 6 年生のところに集まります。6 年生は教室に 1 年生を迎えに行き、エスコートもしていました。全体がスムーズに並ぶことができたのは、6 年生のおかげです。

全員がそろったところで、たてわり班の代表児童と計画委員会の 5・6 年生による出発式が始まりました。はきはきとした大きな声で諸注意を述べ、別の 6 年生が「加曽利貝塚にレッツ」まで言うと会場から「ゴー」の大きな声が続きました。良い雰囲気で班ごとに小倉小学校を出発しました。

少し歩き、住宅地を抜けると、山里のような景色になります。川が流れています。坂月川です。川沿いを歩くとあっという間に加曽利貝塚に到着です。（15 分くらいかな？）

班ごとに写真を撮影した後は、遊ぶエリアに移動して、6 年生が計画した遊びを行いました。ドロケイ、ハンカチ落とし、だるまさんが転んだ、こおり鬼などを立て続けに（？）行っていました。当然、休憩を取りながらなのですが、6 年生はなかなか大変そうでした。でも、よく頑張りました。

6 年生のリーダーシップと１～５年生の協力する気持ち、楽しむ気持ちが合わさって、ステキな全校遠足になりました。

また、落ち葉が絨毯のように一面に敷き詰められていたので、落ち葉を互いに掛け合って遊ぶ子どもたちもいました。私もその子たちに交じって遊んだので、葉っぱだらけになりました。

遊び疲れたようなので、少し早めのお弁当・おやつの時間としました。さっきまでの喧騒

がうそのようにシーンとなっておうちの人に用意していただいたお弁当を食べています。

元気な時、静かな時を使い分けることができる小倉小学校の子どもたちはすごいなと嬉しくなりました。

捻挫、擦り傷などの怪我はありましたが、帰り道も全員が班ごとに歩いて帰ることができました。

校内放送を使った到着式でもたてわり班の代表児童と計画委員会の５・６年生は大活躍でした。その活躍は校長の話が霞むほどでした。次は、子どもたちよりも目立ちたいなと思っています。（笑）